



もくほん!

さわやかな風が心地よい季節。

みなさんは「春」どのように過ごす予定ですか？

中学や高校への進学で、新しい世界に期待を膨らませてワクワクしていたり、ちょっぴり不安を感じたりと色々な思いを抱いているのでは。また、4月から新体制の部活で後輩を迎える先輩のみなさんは、準備万端ですか？

今回のもくほん!は“Start”をキーワードにした新学期におすすめの本特集!

それでは、『もくほん 2022 Spring』はじまります♪



コトバ

『古典の効能』
寺田 真理子/著
雷鳥社



ことば



『明日への勇気が湧いてくる
広告コピー 君たちに贈る』
パイ インターナショナル/編著
パイ インターナショナル

674.3

910.2

3つのチャプター“優しく背中を押してくれる”・“気持ち奮い立たされる”・“新しい世界へ一歩踏み出したいくなる”を切り口に広告コピーが紹介されています。悩んでいる自分、落ち込んでいる自分、迷っている自分の背中を押してくれるそんな言葉を見つけませんか？

枕草子の著者・清少納言は、勝気で文才に優れた強い女性のイメージを持たれることが多いですが、今を生きる人と変わらない感覚の持ち主です。容姿にコンプレックスを抱えていたり、初めての宮仕えに気後れしてしまったりと共感できるところもあります。本書では、枕草子のほか20のエピソードを5つの切り口から取り上げ、古典の醍醐味を新しい視点から味わって楽しむことができます。

『大学の学部・学科が一番よくわかる本』
©四谷学院進学指導部/編著 アーク出版

大学に進学することは決めただけで、自分の行きたい大学や行きたい学部学科がわからないと悩める人もいるのでは？
受験生がよく抱く素朴な疑問に答えながら、必要な情報をわかりやすくまとめて紹介しています。自分の興味関心や何に向いているかを知るのにも役立ちます。また、実際に大学で教えている先生たちプロの目から見た分野紹介のコーナーは、必見です。

376.8



『放課後の文章教室』
小手鞠るい/著 偕成社

作家・小手鞠るいに寄せられた質問に答えながら、文章を書くことについて考えていく放課後の文章教室。
自分の気持ちを文字に換えて感想文のなかで表現する方法、友だちとのメールやLINE、SNSを使って文のやり取りをすることが苦手と感じる時の対策は？魅力的な文章を書けるようになるには、どうしたらいい？書くことが好きな人も苦手な人も、文章を書くことの楽しさを見つけるポイントが、作家目線で紹介されています。

816

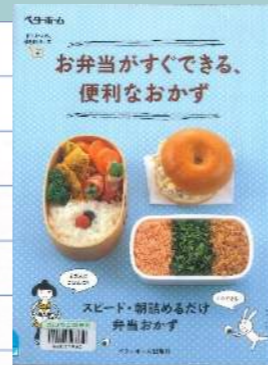


37



『受験生すぐにできる50のこと』
中谷彰宏/著 PHP 研究所

集中力が続かない、飽きっぽい、暗記が苦手など机に向かうのが遠のく理由は人それぞれ。勉強に向かうテンションが上がる仕組みを見つけるためにできること、苦手科目をどうしたらいいか、ノートの取り方から暗記に繋げるにはといった、受験生のこんなときどうしたらいい？の悩みが取り上げられています。ギュギュッと50の質問から、いまの自分に合った勉強方法の参考に。



596

『お弁当がすぐできる、便利なおかず』 ベターホーム協会/編集 ベターホーム協会

この春からお弁当作り初心者という人に役立つレシピ集です。メインになるおかずから副菜のおかず、また朝寝坊してもこれさえあれば安心という作り置きおかずまで。さらには、フライパンひとつでできるものやソーセージなど加工食品をアレンジするだけのおかずも。栄養バランスも彩りも考えて作れてお弁当作りが楽しくなる1冊です。

Start to _____ ○○はじめる

『中学校ってどんなところ？』
升野伸子/監修 世界文化ブックス

楽しい中学生生活を送る上でのヒントがたくさん載っているお役立ちガイドブック。中学の授業スタイルや勉強、試験の様子、友だち作りや付き合い方、部活のことや先輩のことなど、マンガやイラスト、写真を使って分かりやすく教えてくれます。また、自分のタイプなら、どんな部活がいいか示してくれるチャートもあり。現役中学の先輩たちの声が紹介されているのでリアルな中学校が伝わってきます。

376



764

『吹奏楽部のトリセツ！』
松元宏康/監修 学研プラス



何の部活に入ろうか迷っている子や吹奏楽部に入部希望の子におススメの一冊。吹奏楽部の世界とはなんぞやということが大まかに掴めます。例えば、日々の練習やコンクールのことなど年間の活動内容をイラストや写真を通して紹介。専門用語も丁寧に説明しています。ほかに、楽器の種類ごとに先輩たちが経験した、楽しいところと大変なところ、先輩・後輩の関係など生の感想がわかって体験入部するときにもきっと役立つはず。

673.3



『イラストだけでわかる！接客のきほん』
岩倉正枝/著 ダイヤモンド社

校則によってはバイトを許可している高校もあるのでバイトデビューしたい人におススメの本。接客をとまなうバイトをやってみたいと考えている人や既に始めている人にも役立つ実践例が豊富です。商品売るコツやバイト先の人間関係を上手に築くためのヒントを得てステップアップしてみませんか。

新学期は何かを始めるのにはうってつけの季節。
どんなことにチャレンジする？

or

なにをスタートしてみようと考えていますか？
計画中のヒトもまだ決まってないヒトも
ぜひ紹介している本を参考にしてみてくださいね♪

木の図書館スタッフが選ぶ一冊！



『すうがくでせかいをみるの』ミゲル・タンコ／作 ほるぷ出版

好きなことだけして暮らせたらどんなにいいかなーと考えたことありますか？そんなに好きなことが見つからない、打ち込めるものが見つからない、と言う人ももしかしているかもしれません。この絵本でも、家族はいろいろな好きなことがあるのに、私は…？っていう女の子が出てきます。この子が見つけたものを、え——って思う人もいるでしょうが、好きなものは人それぞれ。絵本なので簡単に読めるけど、とっても深いお話です。

これから何をして生きて行こうかな～って考える時にちょっとためになる1冊かもしれません。

E
タン

P.N どころこ



P.N やばとやっしーとやどちゃんさん



913
ハヤ

913.6
タカサ

『都会のトム&ソーヤ』
はやみねかおる／作
にしけいこ／画
講談社

わたしが大好きでリピートして
読んでいる本。ある中学生2人
がゲーム作りを通して色々な成
長をしていくという話です。

P.N ワンコ大好きマン

★ ★ ★
ティーンズによる
ティーンズのための
ティーンズノート

『うちの執事が言うことには』
高里椎奈
KADOKAWA／角川文庫

グロテスクな描写が苦手だ!!とい
う人にオススメです。そういう描
写が一切ございません！（多分確
か）主人公が危険にさらされる事
はありますが、執事がカッコ良く
助けてくれるので、適度なハラハ
ラ感が楽しめます。

P.N 田んぼんぼんさん

編集後記

『もくほん！2022 SPRING』、いかがでしたでしょうか？

新学期はクラスや委員会、部活動など、新しい環境に
スタートづくしな時期ですね。

何か始めようかなあと考えている人がいたら

読書オススメです♪図書館でお気に入りの本を探してみてくださいね☆

それでは次回『もくほん！SUMMER』もお楽しみに！！